

自然いっぱい親水公園！

親水公園の説明

親水公園は、保科小学校の前から、青い一本橋までが親水公園です。滝の下に立って水遊びをしたり、いろんな事で遊べます。みなさんも、親水公園に遊びに来てみませんか。（赤い一本橋の入り口入って、真ん中の辺に行つて、右をみると、青い一本橋が見えます。）

親水公園の歴史

昔、長野市から補助金が出て、保科は銅像をつくり、その銅像の土の中には昔の子どもの写真や作文が入っています。昔の人は、キャンプファイヤーをやるうとしました。昔の人は、キャンプファイヤーができず、飯ごう炊さんをやったそうです。昔の人は、花を咲かせたり、魚を泳がせようとした願いもあつたそうです。しかし、実際願いは叶わなかったようです。この歴史をその目で確かめてみませんか。



保科ならではの水の豊かさ！

親水公園の見所は、川の水がキレイで、緑が親水公園を囲っています。しかも、川に続く階段があるので、川のすぐ近くまで行けます。川のそばまで行くと、川の冷たさと、そよ風があつて、とっても涼しいです。春には、川に花弁が流れ、夏は涼しく、秋には山側が紅葉し、冬には雪解け水の透明さと、雪の白さで美しい絵になります。どの季節に来ても、得をします。この憩いと癒しの場で心を和ませてみてはいかがでしょうか。

親水公園のオススメで外せないのが、やつぱり滝です。親水公園には橋があつて、そこから親水公園全体や、滝も見渡せて神秘的です。水遊びなどをしたい方も、滝がオススメです。ぜひ滝の景色を橋の上で見てください。

注意

ゴミは絶対に捨てないでください！

